

総務常任委員会報告書

議 長	事務局長	次 長	書 記
			

会 議 日 時	令和3年10月20日（火） 午前9時30分 ～ 午後2時10分			
会 議 場 所	○議員控室 ☒ 委員会室 ○議会図書室 ☒ その他（ 現地視察 ）			
出 席 者 数	委員 6名のうち出席者 6名			
出 席 委 員	委 員 長	緒方 正綱	委 員	岩井 優之介
	副委員長	村井 眞菜	委 員	橋本 章央
	委 員	中屋 康	委 員	味元 和義
事 務 局	局 長	長谷部 卓也		
説 明 者	こ だ ま	代表 林 幸一 他3名	大正地域振興局	局 長 北村耕助
	仁井田のりん家	代表 浜田出水 他2名	企 画 課	副課長 武田正人
傍 聴 者		無し		
付 議 事 件	① 集落活動センター「こだま」の現地視察			
	② 集落活動センター「仁井田のりん家」の現地視察			
	③ 集落活動センター現地視察のまとめ			
	④ その他			
審 査 ・ 調 査	① 集落活動センター「こだま」の現地視察			
	・大正地域振興局長から概要説明を受けた後、代表者から活動状況と運営状況等の説明を受けた。			
	主な課題として、			
	○地域が抱える厳しい状況、高齢化が進んで後継者が育っていない。			
	○コロナの影響で活動が一時休止。			
	○光熱費が負担になっている。			
	○活動事業は意欲的であるが、集落活動センターの事業自体が利益を生み出す仕組みとはなっていない。			
	などが挙げられた。			
	② 集落活動センター「仁井田のりん家」の現地視察			
	・企画課から概要説明を受けた後、代表者から活動状況と運営状況等の説明を受けた。			
	主な課題として、			
	○高齢者や後継者の問題。			
	○運営について、光熱費（動力）に負担がかかる。			

	○活動については精力的であるが、コロナの影響で人流が途絶えた。		
	○「こだま」同様に活動事業自体に利益を生む仕組みとはなっていない。		
	○実績に応じた対価があればよい。		
	などが挙げられた。		
	③ 集落活動センター現地視察のまとめ		
	現地視察について意見の取りまとめを行った。常任委員会として執行部に提案で		
	きる事項を整理して、早期に提案書の作成をすべきであるとの意見集約となった。		
	④ その他		
	・特になし		
	午後２時１０分終了		
報 告 日	令和３年１１月２４日（水）	委員長署名	緒 方 正 綱 